

着任しました

7月着任の医師紹介

- ①専門 ②卒業大学、卒年 ③出身
- ④血液型 ⑤コメント



かがじょう やすし

加賀城 安 [外科/部長]

①消化器外科 ②宮崎大学(旧宮崎医科大学)、昭和57年卒
 ③愛媛県宇和島市 ④A型 ⑤ワンピース(漫画)とカープをこよなく愛する外科医で、今まで救急医療に携わってきました。農家出身の私のモットーは「粒粒辛苦」。よろしくお願ひします。

地域連携だより



地域連携システムについて

地域連携システムは、当院に受診歴のある患者の医療情報(画像、検査データ等)をネット経由で任意の時間に閲覧できるサービスです。本年1月より稼働し多数の提携医療機関にご利用いただいております。同様なシステムは全国的に一部の地域で発展しつつありますが愛媛県では現時点で唯一です。運用スタッフによるマイナーチェンジを随時行っており、更に建築中の新棟の一部が完成する2014年には、ご提供できる内容も大幅に増える予定です。(処方、注射、処置、予約、カルテ記事の一部等)

当院で想定している利用目的は、①共診・対診関係にある患者の医療情報共有、②紹介後に入院となった患者の経過追跡、③当院を外部検査センターとして利用の3つですが、本システムはいわゆるツールですので、どのように活用されるかはエンドユーザーの自由で、我々の想定外の使い方があるかもしれま

せん。より多くの先生方にご参加いただき、ご意見・ご提案を頂戴しつつ21世紀型の地域連携システムを共に構築・発展させていく計画です。なお、全県的な多基幹施設による同様なサービスが開始される場合には、当院も速やかに参加することになっていきます。

利用環境は、高速インターネット回線とWindows搭載PC(XP以降)をご用意いただければ当院スタッフが出向いてセットアップいたします(無料)。詳細は地域連携室にお問い合わせください。

(呼吸器外科/魚本昌志)

お問合せ

地域連携室 三谷、岡田

直通電話：089-913-0081

メール：syoukai@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

※地域連携システム操作イメージを当院ホームページに用意致しましたので、ご覧ください。

はな・一期一会 Vol.23



ひまわり 向日葵 Helianthus annuus 宇部市
キク科の一年草で、ロシアの国花

一時放射能汚染の際のセシウムの除去に効果ありとも言われたがどうも虚偽らしいです。太陽に正対する花として有名であり、葉も朝は東、夕刻は西、また次の朝は東、夕刻は西と動くといわれますが、花の形成の点においても重要であるらしい。黄と黒の対照は印象がとても強く、色調が強烈的な花です。大リーガーがベンチで口をモゴモゴしているのは、実はヒマワリの種を食しており、口中で種から実をうまく出すのには熟練がいるとか。種の産地はロシアであれば、最高ですが、たぶん中国でしょう。食用油も採取できる有用な花です。黄と黒の縞模様と言えば、タイガース、仕事の効率のためにもぜひとも奮起してほしいですね。(写真・文/大肚祐治)

お知らせ

INFORMATION

糖尿病CGM外来

腹部に装着する新型の医療機器を使い、効果的な糖尿病の治療につなげる「CGM外来」(CGM=持続血糖測定の意味)を、5月より県内で初めて設置しました。従来の治療では血糖値が安定せず、コントロールが不十分であった患者さんに適用し、今までの測定器ではわからなかった細かな血糖値の変化がわかるようになりました。

CGM外来は毎週月曜日、火曜日に開設しております。

新タワーパーキングが稼働しています

平成24年8月より、第3駐車場内にタワーパーキングが完成し、稼働しています。料金の見直しもおこない、ますますご利用いただきやすくなっております。詳しくはホームページでご確認ください。

